



やまびこ通信

皆さまの声を
ダイレクトに
市政へ

もっと身近に。

伊勢崎市議会議員

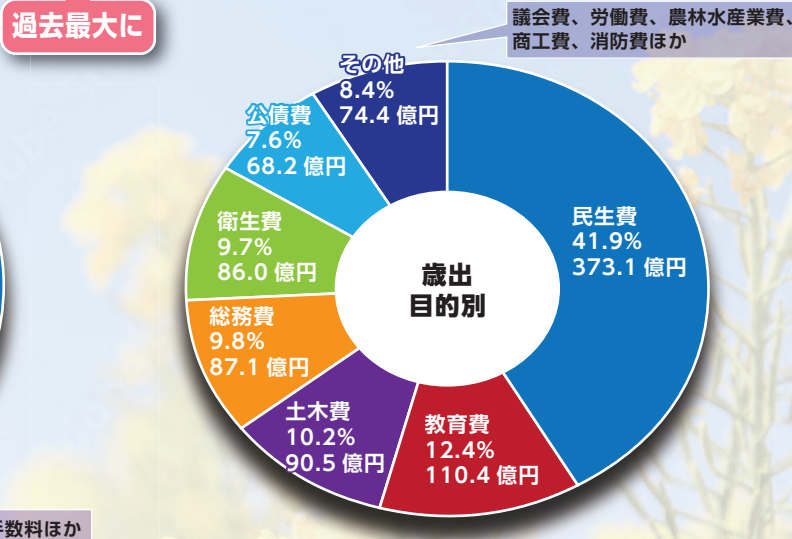
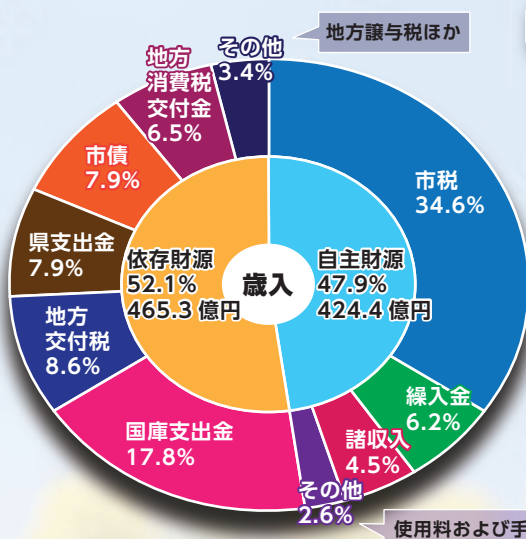
やまこし 山越 清彦
きよひこ

伊勢崎市議会選挙に再当選させていただいてから3年目を迎えます。

以来、コロナ感染症対策や今後の少子高齢化など、市政のさまざまな課題に取り組んでまいりました。地域の皆さまの声を積極的に取り入れ、子どもからお年寄りまで市民みんなが安心して暮らせる伊勢崎市を築いてまいります。

伊勢崎市
令和6年度
新予算案が
議決されました!!

一般会計当初予算 889億7,100万円 (対前年度比+10.8%)



重点政策ピックアップ

- ★ 公共施設予約システムの導入 36,825千円
- ▶ 華蔵寺公園共生『はな咲く。』 198,925千円
- ▶ タクシー活用事業 40,462千円
- ▶ 認知症高齢者等個人賠償責任保険事業 ... 600千円
- ▶ 新保健センターの整備 1,140,684千円
- ▶ 初回産科受診料の支援 404千円
- ▶ 防災・減災関連経費
- ★ 指定避難所(市内小中学校)の空調設備新設・更新 1,008,690千円
- ▶ 誕生20周年記念事業関連経費
- ▶ 3市連携利根川花火大会 30,000千円
- ▶ 宝くじスポーツフェア「ドリームサッカー」 .. 1,200千円
- ▶ 田島弥平旧宅世界遺産登録10周年記念事業 .. 13,983千円
- ▶ 「くわまるの宝探し」

主な経歴

昭和46年 6月11日生まれ(52歳)
昭和58年 伊勢崎市立三郷小学校卒業
昭和62年 伊勢崎市立第三中学校卒業 柔道部
平成2年 群馬県立伊勢崎東高校卒業 25期空手部
(現 群馬県立伊勢崎高校)
平成5年 近畿日本ツーリストグループ入社
平成16年 近畿日本ツーリストグループ笠懸営業所 店長にて退社
平成17年 衆議院議員 公設第一秘書となる
平成22年 伊勢崎市議会議員 初当選
(平成25年 文教福祉委員会 / 副委員長)
平成26年 伊勢崎市議会議員 二期目当選
令和3年 伊勢崎市議会議員 三期目当選
(令和3年 経済市民委員会 / 副委員長)
令和4年 伊勢崎市議会議員 四期目当選
(令和5年 総務委員会 / 委員長)

主な所属(役職)

三郷地区体育推進員本部役員
伊勢崎ボランティア協会 会員
三郷小学校元 PTA 会長
三郷小・第三中学校読み聞かせボランティアメンバー
波志江町二丁目岡屋敷組屋台囃子保存会 会員
伊勢崎空手道教室 友友館 副代表
伊勢崎市消防団9の1分団員
伊勢崎市交通安全協会三郷支部会員
相川考古館史蹟会会員
伊勢崎青年会議所シニアクラブ会員
伊勢崎絆ライオンズクラブ会員

趣味 / 映画鑑賞・オカリナ・インディアカ・サイクリング
特技 / 空手道三段 柔道初段
好きな食べ物 / スイカ 血液型 / B型





いつも地域と共に

波志江スマートIC周辺など伊勢崎市北部の好立地を優先的な環境整備と元気ある住み良い地域へ導きます。

令和5年3月議会報告

3月定例会において、以下の質問を行いました。

■ 高齢者の認知症について

<山越 質問> 認知症の症状として徘徊があるが、高齢者が徘徊して行方不明になった場合の市の対応は。

<市長 答弁> 行方不明になる心配がある方の氏名や身体的特徴、連絡先等を事前に登録する徘徊高齢者等事前登録制度や位置情報を確認できる小型のGPS機器を貸し出す徘徊高齢者等位置情報サービスを行っています。また、年1回、認知症高齢者等徘徊保護対策訓練を実施しています。平成28年には、伊勢崎警察署と認知症高齢者等の徘徊及び保護対策に関する協定を締結し、連携及び情報の共有を行う体制を整えており、上州くん安全安心メールで本市の高齢者に関する行方不明者情報が送信された場合は、いせさき情報メールで配信し、早期発見につながるよう努めています。今後も、認知症サポーターの養成を進め、地域や警察等関係機関と連携して見守りネットワークの強化を図り、徘徊高齢者を早期発見できる地域の体制づくりを推進していきます。

■ 清掃リサイクルセンター21について

<山越 質問> 焼却施設と最終処分場の延命に向けた取組は。

<市長 答弁> 焼却施設は、適切な維持管理を行い、施設の延命化を図っており、最終処分場は、更なるごみの減量化と再資源化により埋立量の削減を図るとともに、他市を参考に処分場のかさ上げや最終処分場の民間委託等の各種手法を検討していきます。

<山越 質問> 災害などにより稼働が停止して事業継続が危うくなった場合の対応は。

<市長 答弁> 前橋市及び桐生市と一般廃棄物の処理に係る相互支援に関する協定を締結しており、一般廃棄物の処理を円滑に遂行できる体制を構築しています。また、広域的な災害等に対しても、群馬県災害廃棄物等の処理に係る相互応援に関する協定や北関東・新潟地域連携軸推進協議会の構成市との相互応援による連携体制を構築しています。

■ その他の質問

- 外国人との共生社会について

令和5年9月議会報告

9月定例会において、以下の質問を行いました。

■ 地域伝統文化の保護について

<山越 質問> 本市の有形民俗文化財である波志江の屋台は雨ごいや五穀豊穡を願って引き出され、波志江町では波志江祇園祭として実施されている。このような由緒伝統ある文化を守ることは、地域の活性化や人材育成にも重要であるが、伝統文化の保護や継承、催し物や祭りに対する補助制度も含めた支援策は。

<市長 答弁> 行政区の催しに係る費用は主催者の費用負担による自主運営をお願いしているため、助成制度の新設は考えていません。文化財保護の観点から、屋台の修理やおはよしの継承等を行う際には費用の一部を補助しており、また、文化庁、県及び民間団体による補助制度を紹介し、市が申請の支援を行っています。文化財の保存、継承等を確実にいき、将来へお祭りが継承されるよう支援していきたいと考えています。



■ 小中学校の体育館について

<山越 質問> 酷暑が続く中、児童・生徒は授業や行事や部活動を制約を受けて行っている。また学校の体育館は一般市民にも開放され、さらに避難所としても指定されており、夏の水害などに備え空調設備設置は喫緊の課題と考える。さらに市民の方からも空調設備設置を求める声が多くある。市民の健康や生命を守るためにも設置方針を示していただきたいが、導入の方針、方向性は。

<市長 答弁> 設置に向けての空調方式や必要能力の選定、整備の方法及び規模など具体的な検討を進めていきます。

<山越 質問> 和式トイレを利用できない児童があり、また、健全育成のためにも体育館への洋式トイレ設置が必要と考えるが、設置のない体育館への設置方針は。

<市長 答弁> 今後、伊勢崎市学校施設長寿命化計画（個別施設計画）に基づく大規模改修を行う際に進めていきます。

■ その他の質問

- いせさき花火大会の新たな取組について
- 移住施策について
- 波志江スマートIC周辺の土地用途について

令和6年3月議会報告

3月定例会において、以下の質問を行いました。

■ 通学路の危険箇所の対応について

<山越 質問> 通学路の問題は、保護者及び地域にとって大変重要であると考えている。10年ほど前より登下校中の児童・生徒が交通事故により被害に遭うという痛ましい事件が発生したことから国の指針により合同点検を実施し、本市においても「伊勢崎市通学路交通安全プログラム」を策定し、関係機関との協議を実施し危険箇所を改善し安全性の向上を図っていると承知している。そのように全国的に対策しているにもかかわらず近年も同様な事故の発生が報告されている。よって、この安全対策は継続的に常に重点施策として位置づけをおこななければならない、保護者や市民全体に改善箇所や実施された安全対策を報告、連絡する必要があると考える。そこで、本市の通学路の危険箇所について対応の現況は。

<市長 答弁> 毎年4月に各学校園に対して、通学路の危険箇所の改善要望書の提出を依頼しており、令和5年度は127件の提出がありました。このことを、昨年5月に開催した通学路安全対策協議会において共有し、対応する担当部署を分担しました。分担後、担当部署による現地調査や必要に応じて複数の部署で合同点検を行い、改善に向けて検討しました。検討の結果、令和6年度は91件の危険箇所について対策を実施することとし、そのうち80件は令和5年度中に対策を実施することとしました。実施する主な対策は、横断歩道や路面標示、外側線の塗り直し、ポールや注意喚起の看板の設置、取締りやパトロールの実施、草木の剪定等でした。なお、信号機や横断歩道、ガードレールの設置や道路の拡幅等の36件の対策は、道路の構造上設置が困難であるなどの理由により対策を見送ることとしました。対策が困難な箇所は、各学校園に子供たちへの安全指導を依頼し、対応しています。

■ その他の質問

- 伊勢崎市誕生20周年について
- 放課後児童健全育成事業について
- 職員の管理について
- 市北西部地域の将来像について

皆さまの声が私の活動の原点です。ぜひ、皆さまの声をお寄せください。

やまこし清彦連絡先

〒372-0001 伊勢崎市波志江町177-8

携帯:090-2768-1138 FAX:0270-22-1138

E-mail: kiyohiko@k-yamakoshi.jp

U R L: http://k-yamakoshi.jp



ホームページ